冷媒について

この冷凍庫は、地球温暖化への影響が極めて少ないノンフロン冷媒（R600a）を採用しています。
ノンフロン冷媒（R600a）は天然ガスの一種で可燃性ですが、冷媒回路に密閉されていますので、通常はもれ出すことはありません。
※従来の冷媒に使用しているフロン（R134a）は地球温暖化係数が大きいものの、日本では家電リサイクル法に基づき、冷凍庫リサイクル処理時 に全台数の冷媒を回収して、地球温暖化への影響を防いでいます。

廃棄時にご注意ください

- 2001年4月より施行されている家電リサイクル法（2004年4月より冷蔵庫の同一区分として冷凍庫が加わりました。）では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検	★長年ご使用の『冷凍庫』の点検を！		
	このような症状はありませんか？	● 電源コード、プラグが異常に熱い ● 電源コードに深いキズや変形がある ● 焦げくさい臭いがする ● 冷凍庫床面にいつも水がたまっている ● 冷凍庫に触れるとビリビリと電気を感じる ● その他異常や故障がある	このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

お客様メモ（後日のために、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	JF-NU40B
販売店名	☎（　　）　―	お客様ご相談窓口	☎（　　）　―

ハイアールジャパンセールス株式会社　〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー7F

09.08

Haier JF-NU40B ハイアールノンフロン電気冷凍庫 取扱説明書

取扱説明書

ハイアール ノンフロン電気冷凍庫 家庭用

品番 JF-NU40B

〈ハイアール〉

保証書別添

- このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。

も・く・じ

- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※お読みになった後は、次にお使いになる場合にすぐ見られるところへ大切に保管してください。

表示について

ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。
	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示。

■表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。下記はその一例です。

△記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）を示します。

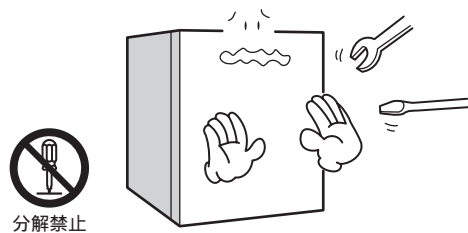
⦸記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。

●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）を示します。

⚠警告

改造は絶対しない　また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない

- 火災・感電・ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、メーカー指定のお客様修理ご相談窓口にご相談ください。

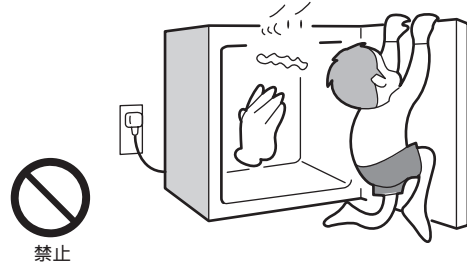
分解禁止

引火しやすいものは、入れない

- 接着剤・エーテル・ベンジン・アルコール・LPガス・薬品などの揮発性、引火性のあるものは貯蔵しないでください。爆発する危険性があります。

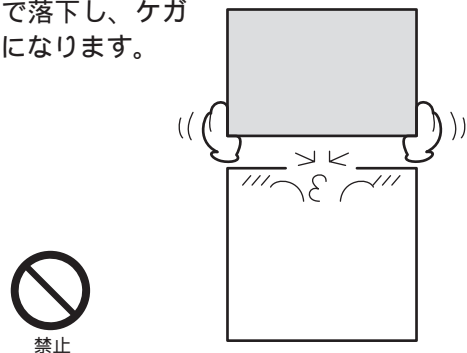
引火物禁止

ドアにぶら下がったり、乗ったりしない

- 冷凍庫が倒れたり、ドアがはずれたり、手をはさんだりしてケガをする原因になります。

禁止

上に重いものを置かない

- ドアの開閉で落下し、ケガをする原因になります。

禁止

⚠警告

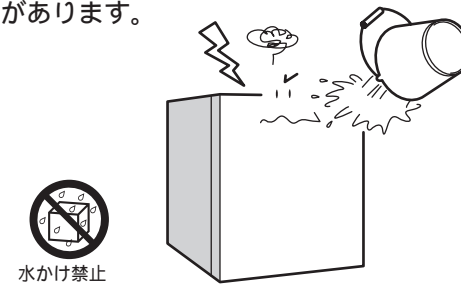
湿気の多いところや、水のかかるところへは据え付けない

- 絶縁劣化により、感電・漏電火災の原因になります。

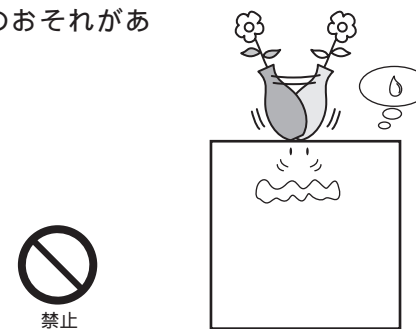
水場での使用禁止

本体や庫内に水をかけない

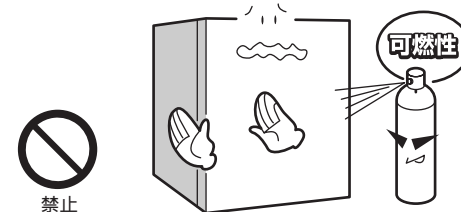
- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災のおそれがあります。

水かけ禁止

上に水など液体の入った容器を置かない

- こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電・漏電火災のおそれがあります。

禁止

可燃性スプレーを近くで使わない

- 引火して、火災の原因になります。

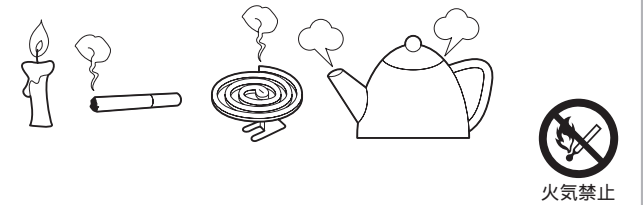
禁止

アースを確実におこなう

- 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。

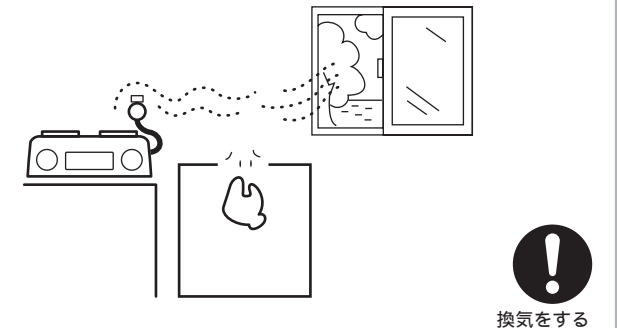
アース

火気を近付けない

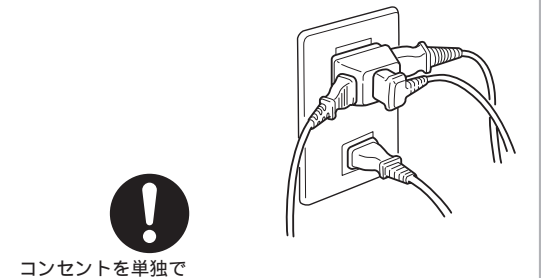
- 火気を近付けたり、火のついたロウソク・たばこ・蚊取り線香・熱いヤカンなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。

火気禁止

ガス漏れがあったときには、冷凍庫やコンセントには手を触れず、窓を開けてよく換気をする

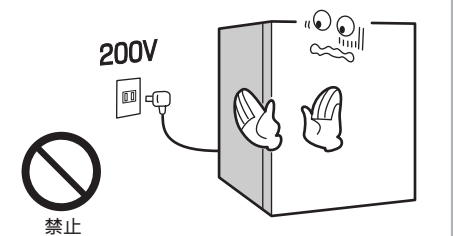
- 引火爆発し、火災・やけどの原因になります。

換気をする

定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントを単独で

交流100V以外では、使用しない

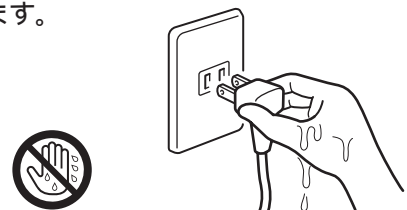
- 火災の原因になります。

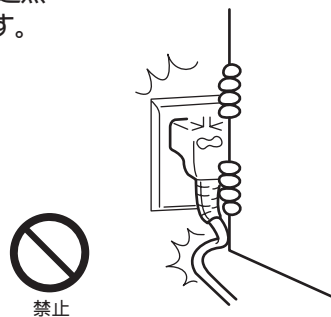
禁止

⚠警告

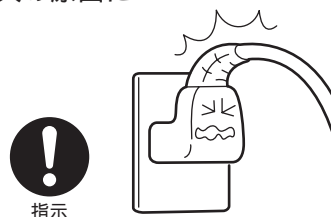
電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

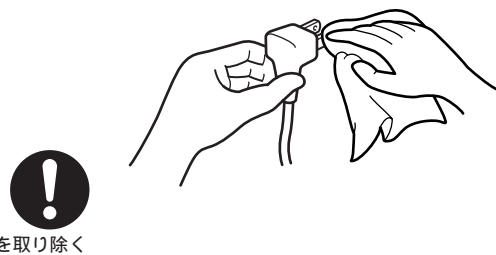
- 感電やケガをするおそれがあります。

電源プラグを本体で押し付けない

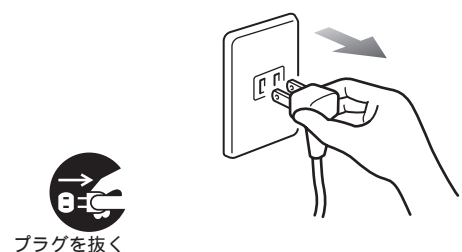
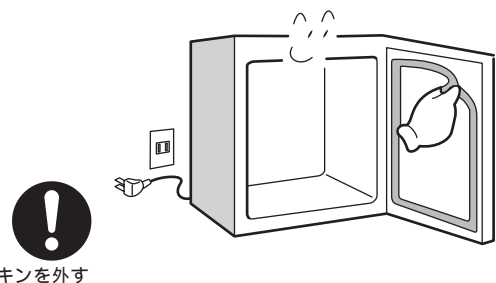
- 電源プラグが傷つき、過熱・火災の原因になります。

電源プラグが下向きになるように差し込む

- 逆に差し込むと、コードに無理がかかり、感電・発火の原因になります。

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工した

- 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

電源プラグの刃及び刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

- 火災の原因になります。

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

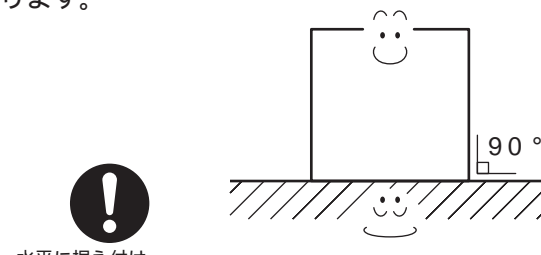
- 感電するおそれがあります。

廃棄処分するときは、ドアパッキンを外すまた、幼児が遊ぶ場所に放置しない

- 幼児が閉じこめられると危険です。

異常時（こげ・臭い等）は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または、お客様相談窓口にご相談ください

- 異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。

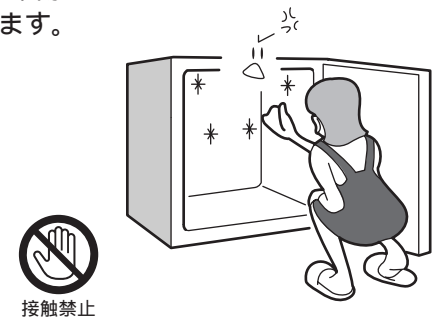
⚠注意

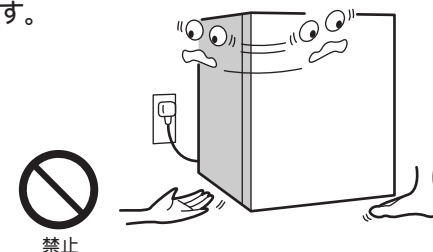
床が丈夫で水平なところに据え付ける

- 不安定なところに据え付けると、転倒してケガをする原因になります。

ビン類を入れない

- 中身が凍って割れ、ケガをする原因になります。

冷凍室内の食品や容器（特に金属製のもの）を、ぬれた手で触れない

- 低温のため、凍傷になるおそれがあります。

冷凍庫の底面に手を入れない

- 鉄板などで、ケガをする原因になります。

医薬品や学術資料などは入れない

- 家庭用冷凍庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

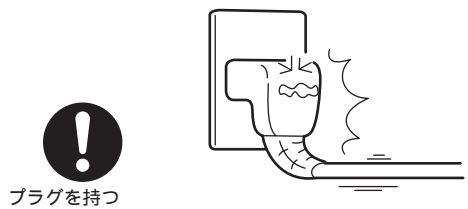
電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。

長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

冷凍庫を運搬するときは、背面上部のコーナーと前面底部を持って運搬する

- 他のところを持つと、手が滑ってケガの原因になります。

背面下部の機械部分（圧縮機など）に、手を触れない

- 運転中・停止直後は高温のため、やけどのおそれがあります。

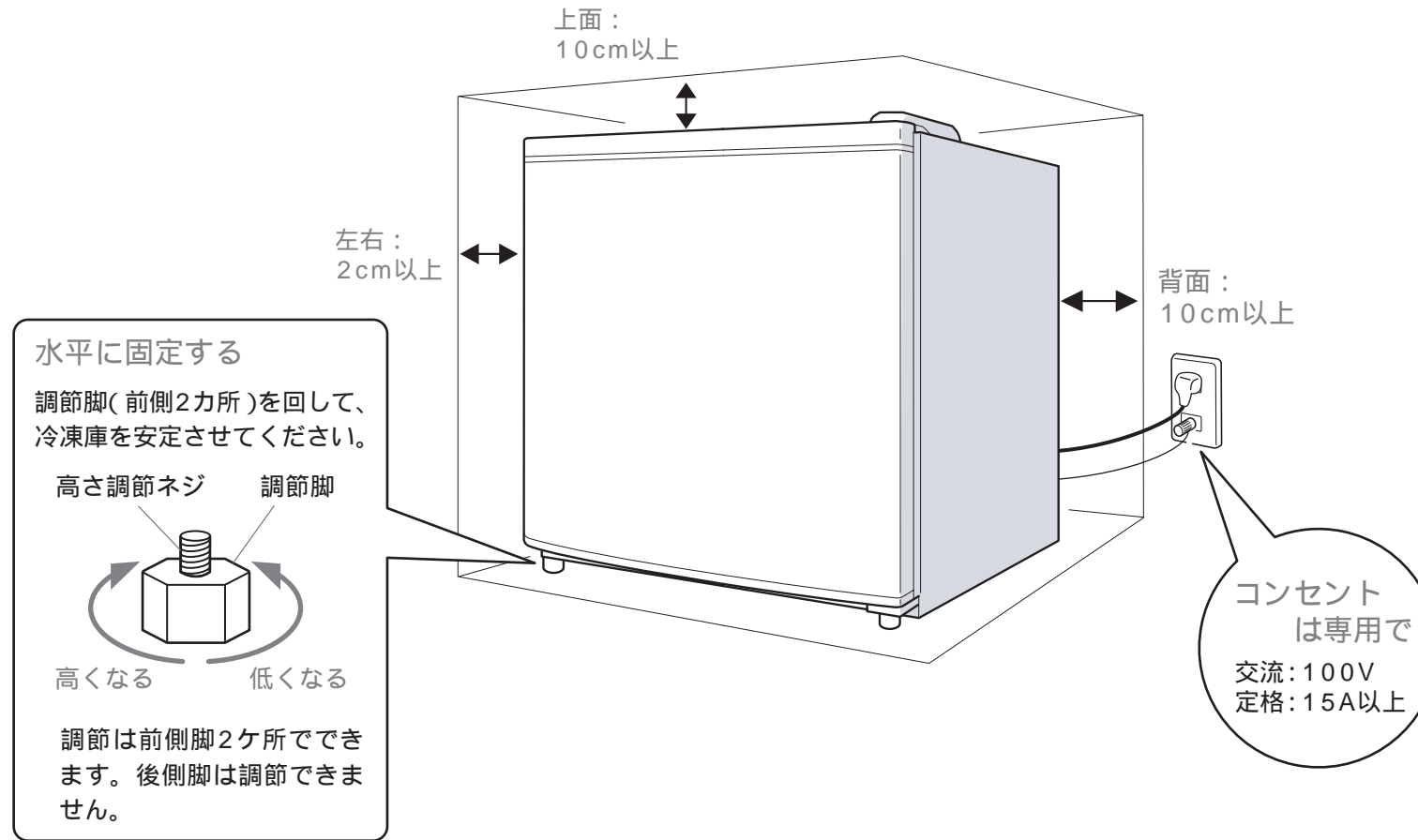
据え付け

据え付けについて

据え付け場所

- **床が丈夫で水平なところ**
  じゅうたん・畳・塩化ビニール製の床材は、冷凍庫底面の熱により変色することがありますので下に丈夫な板を敷いてください。

- **熱気・湿気の少ないところ**
  直射日光が当たるところ、発熱器具（コンロ・ストーブなど）の近くは冷却力が低下します。

- **周囲にすき間をあける**
  図のように冷凍庫の周囲にすき間をあけて、放熱を良くしてください。放熱が悪いと冷却力が低下し、電気代のムダ等、非効率的です。

⚠警告

電源プラグを本体で押し付けない
- 傷つき、過熱・火災の原因になります。

禁止

湿気の多いところや、水のかかるところへは据え付けない
- 絶縁劣化により、感電・漏電火災の原因になります。

水場での使用禁止

地震などによる転倒防止の処置をする
- 振動により冷凍庫が転倒し、ケガの原因になります。

指示

⚠注意

床が丈夫で水平なところに据え付ける
- 不安定なところに据え付けると、転倒してケガをする原因になります。

水平に据え付け

アースについて

次の場所で使うときは、必ずアースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください。

- **地下室などの湿気の多いところ**
- **土間やコンクリートの床など湿気の多いところ**
- **洗い場など、水のかかりやすいところ**

漏電しゃ断器について

水気のあるところに据え付ける場合は、アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠警告

湿気の多いところや水気のあるところで使う場合は、アースおよび漏電しゃ断器を取り付ける
- 故障や漏電のとき、感電するおそれがあります。

アース

■コンセントにアース端子がないとき

- お買上げの販売店に、アース工事（有料）を依頼してください。アース工事（D種接地工事）は電気工事士の資格が必要です。

■コンセントにアース端子があるとき

- アースの先端を確実にアース端子に接続してください。

次のところにはアース線を接続しないでください。

- **ガス管**……爆発や引火の危険性があります。
- **水道管**……プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- **避雷針・電話のアース線**……落雷のときに大電流が流れ危険です。

移動・運搬するとき、転居のときは

1. **食品を取り出す**
2. **電源プラグを抜く**
3. **2人以上で運搬する**
   - 冷凍庫内に水が残っていると、移動・運搬するときに水がこぼれることがあります。通路に保護シート等を敷いてから行うことをおすすめします。

転居のとき

- 横積みは絶対にしないでください。
  圧縮機故障の原因になります。
- 50/60Hz共用ですので周波数の切換えは不要です。

⚠注意

電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない
- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。

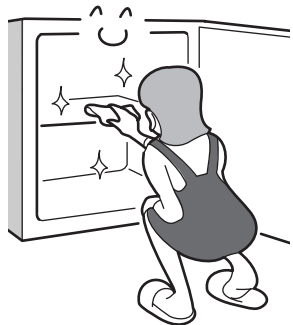
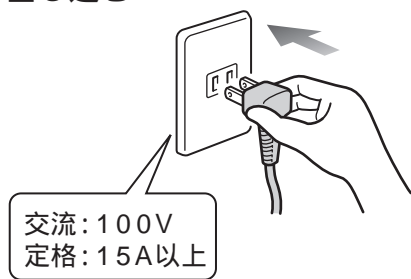
5分以上待つ

冷凍庫を運搬するときは、背面上部と下部前脚を持って運搬する
- 他のところを持つと、手が滑ってケガをする原因になります。

指定場所を持つ

各部のなまえ

使いはじめに

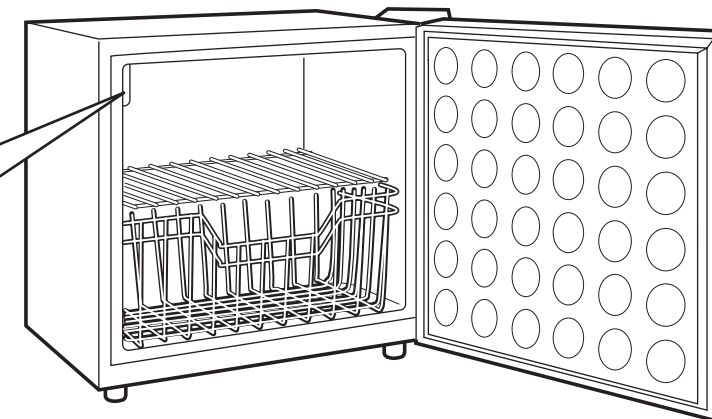
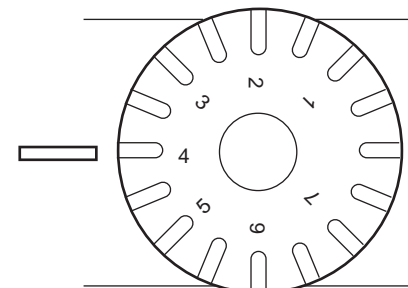
1 庫内を拭く

2 電源プラグをコンセントに差し込む

3 約3～4時間運転し、庫内が冷えてから食品を入れる

お知らせ

- 使いはじめは構造材（プラスチックなど）のにおいがしますが、ご使用するにしたがい消えます。
- 放熱パイプを内蔵し露つきを防止しているため、本体の表面が熱くなることがあります。特に使いはじめや夏場は熱くなりますが異常ではありません。

温度調節

温度調節

通常は温度調節ダイヤルを『4』の位置でお使いください。

■温度設定の目安

冷却度	ダイヤル位置	庫内温度	目　安
強冷	5～7	『4』より2～5℃低くなります	● ホームフリージングするとき ● 強く冷やしたいとき ● 夏期など、周囲温度が高いとき
	4	約－18℃	● 通常のとき
弱冷	1～3	『4』より2～5℃高くなります	● あまり冷やす必要のないとき ● 冷えすぎるとき

- 表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときの目安です。
- 庫内温度はドアの開閉・外気温・据え付け場所などにより変化します。

お知らせ

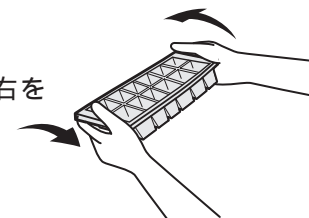
- この冷凍庫は製氷機ではありません。多量の製氷には使用しないでください。
- 食品をたくさん入れたとき、ドアの開閉数が多いとき、また、より強く冷やしたいときは温度調節ダイヤルを『4』に近い位置に合わせてください。
- 一度に多量の食品を保存された場合、一時的に庫内の温度が上がります。

製氷皿の使いかた

■氷を作るとき

水を入れ（8分目が目安）、冷却器に置いてください。

■氷を外すとき

図のように製氷皿の左右をひねると氷が外れます。

お願い

- 製氷皿は図の方向には折り曲げないでください。破損するおそれがあります。

お手入れ

霜取りについて

■ **霜が1cm程度ついてきたら、付属のヘラでかき落し、霜取りを行ってください。**
多量の霜がついたままですと、冷却力が低下します。

1 ドアを開放し、製氷皿を取り出す

2 庫内の食品を取り出し、他の冷凍庫へ移す

- 他の冷凍庫がない場合は、食品を新聞紙などで包みできるだけ温度の低いところに置いてください。

3 電源プラグをコンセントから抜く

- 冷却運転が停止し、霜が溶けます。
- 霜を早く取りたいときは、付属のヘラでかき落としてください。

4 霜取りが終わったら、庫内やドアに付着した水滴を拭き取る

- やわらかい布で、庫内、ドア、ドアパッキンについた水分を拭き取ってください。

5 庫内を冷やし、食品を入れる

- 電源プラグを差し込み庫内を冷やしてください。庫内が十分冷えたら、他に移した食品を入れてください。

お願い

- 多量の霜は冷却力が低下します。定期的、早めの霜取りを行ってください。
- ナイフなど金属製の道具を使って、庫内についた霜や氷を取ることは、絶対にしないでください。庫内内壁や冷却器に傷や穴ができ、故障の原因になります。
- 熱湯やドライヤーなどを使用して、庫内についた霜や氷を取ることは絶対にしないでください。庫内内壁や冷却器が変形したり破れたりする場合があります。
- バスケットは霜がついて取り外しにくくなることがあります。その場合、無理に外すと内壁が破損し、故障の原因になります。必ず、霜取り後に行ってください。

⚠注意

電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。

お手入れのしかた

⚠警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くまた濡れた手で抜き差ししない

- 感電やケガをするおそれがあります。

本体や庫内に水をかけない

- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因になります。

⚠注意

背面下部の機械部分（圧縮機など）に、手を触れない

- 運転中・停止直後は熱くなりますので、やけどのおそれがあります。

冷凍庫の底面に手を入れない

- 鉄板などで、ケガをする原因になります。

■お手入れの方法

1 電源プラグを抜く

2 よく絞ったやわらかい布で拭く

- 汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませて拭き取ってください。中性洗剤を使用した後はよく水拭きをして、さらに乾いた布で拭いてください。

3 電源プラグ・コードの安全点検をする

4 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む

⚠注意

電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。

ご注意

- 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形や割れが発生することがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。

バスケット

外して水洗いします。

ドア・ドアパッキン

食用油などがついた状態で長い間放置すると、通常より早く傷み、プラスチックが割れることがあります。本体側のパッキンが当たる部分も忘れずにお手入れすることをおすすめします。

取っ手

一番よく触れる部分ですので忘れずにお手入れしてください。

冷凍庫の周囲

- 背面、床、圧縮機などは空気の対流により、ホコリがたまりやすいところです。少なくとも年に一度は掃除機などでホコリをきれいに取り除いてください。
- お手入れの後は、背面が必ず壁に当たっていないか必ず確かめてください。壁に当たると音の発生や壁の変色・変質の原因になりますのでご注意ください。

■電源コード・プラグの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか？
- 電源プラグがコンセントに根本まで確実に差し込まれていますか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグの刃及び刃の取付け面にホコリが付着していませんか？

こんなときには

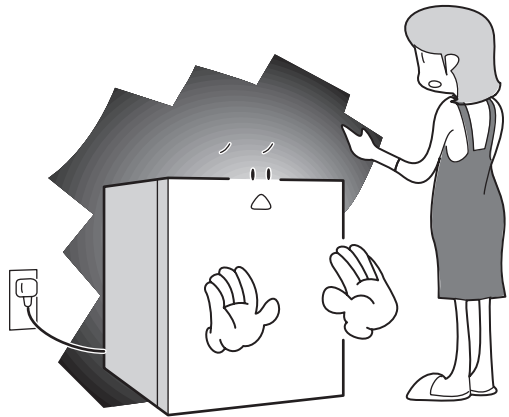
冷却方式について

- この冷凍庫は直冷式（冷気自然対流方式）を採用しています。この方式では、冷却器の冷気が自然対流して庫内が冷やされ、のちに霜がつきます。多量の霜は冷却能力を低下させますので、定期的な霜取りが必要です。

停電したときは

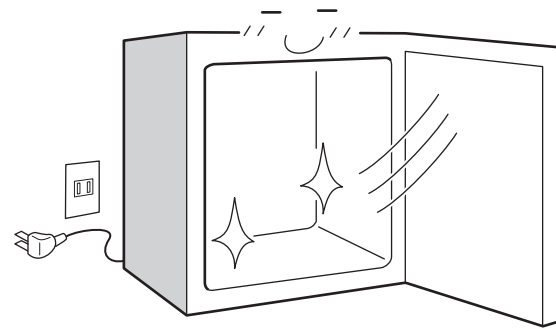
- ドアの開閉を少なくするとともに、新たな食品の貯蔵はさけてください。

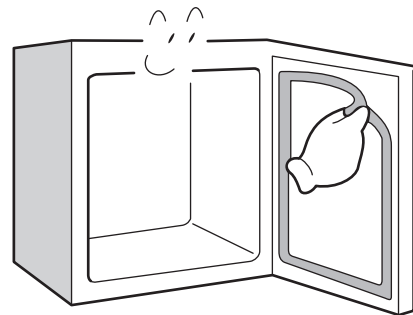
電源プラグを抜いたときは

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、7分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。

塗装面に傷がついたときは

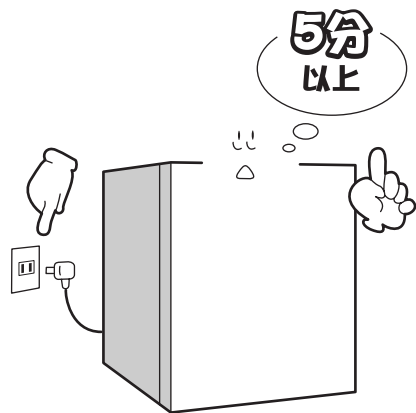
- さびは紙ヤスリで落としてから、早めに防水性壁紙を貼ってください。

長期間使用しないときは

- カビやにおいを防ぐため庫内を掃除し、2〜3日間ドアを開けて乾燥させてください。

廃棄処分するときは

- 2001年4月より施行されている家電リサイクル法（2004年4月より冷蔵庫の同一区分として冷凍庫が加わりました。）では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

⚠警告

廃棄処分するときは、ドアパッキンを外す
また、幼児が遊ぶ場所に放置しない
- 幼児が閉じこめられると危険です。

パッキンを外す

故障かなと思ったら

以下の点をお調べになり、それでも具合の悪いときは、お買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
全く冷えない	• 電源プラグをコンセントにしっかりと差込んでいますか？ • 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ • 停電ではありませんか？
あまり冷えない	• 熱いものを入れたり、ドアをひんぱんに開けていませんか？ • 食品を詰めすぎていませんか？ • 直射日光が当たったり、近くに発熱器具（コンロ・ストーブなど）がありませんか？ • 冷凍庫の周囲にすき間があいていますか？（周囲の風通しは良いですか？） • ドアはきちんと閉まっていますか？
音がうるさい	• 床がしっかりと安定した場所に据え付けていますか？ • 据え付けが悪く、ガタついていませんか？ • 冷凍庫が壁などにふれていませんか？ • 冷凍庫の周囲に物が落ち、接していませんか？ • 使いはじめや運転開始時には、圧縮機の音が若干大きくなりますが異常ではありません。
水が漏れる	• 電源プラグはコンセントにしっかり差込んでいますか？ • ドアはきちんと閉まっていますか？
庫内に多量の霜がつくとき	• ドアをひんぱんに開けていませんか？ • ドアはきちんと閉まっていますか？ • 熱いものや水分の多いものをむき出しで入れていませんか？

下記のような場合は故障ではありませんので、ご注意ください。

水が流れるような音がする	• 冷却装置内を流れる冷媒（ガス）の音です。
冷凍庫の外側に露がつく	• 梅雨時など湿気が高いとき、外側に露がつくことがあります。これは、冷水を入れたコップのまわりに水滴がつくのと同じ原理です。露は、布で拭きとってください。
冷凍庫の側面が熱くなる	• 露つき防止用の放熱パイプを内蔵しているためです。使いはじめや夏場は特に熱く感じることがありますが、庫内の食品には影響ありません。

仕様

仕　様

品　番	JF-NU40B
種　類	冷凍庫
電　源	100 V　50/60Hz共用
定格内容積	38L
電動機の定格消費電力	70/70 W（50/60Hz）
年間消費電力量	220/220 kWh/年（50/60Hz）
外形寸法	500 × 505 × 540 mm（幅 × 奥行き × 高さ）
質　量	23.0 kg
電源コード	1.9 m

付属品
バスケット・・・・・・・・・・・・1
ヘラ（霜取り用）・・・・・・・・・・1

- 年間消費電力量は日本工業規格　JIS C 9801(2006年版)に定められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ✳* （フォースター）です。**

冷凍室の性能は、日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しております。

記号	✳*** フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	-18℃以下
冷凍食品貯蔵期間の目安	約3ヶ月

■ JISの試験方法

①冷蔵庫の据え付け場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
②冷凍室定格内容積100L当たり4.5kg以上の食品を24時間以内に-18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。

■ 冷凍食品の保存期間

冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なります。表の期間は一応の目安です。

アフターサービスについて

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げ日から本体1年間

（ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管）は、5年間です。）

修理を依頼されるとき

12ページの表に従ってご確認してください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。なお、食品の補償等製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、冷凍庫の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後9年です。（注：補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料･部品代･出張料などで構成されています。

技術料	診断･故障個所の修理および部品交換･調整･修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客さまご相談窓口

■まずは、お買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

商品についての全般的なご相談 ＜お客さまセンター＞

総合相談窓口：0120-865-812

受付時間　365日　9:00～18:30

※FAXでご相談される場合
お客さまセンター：0570-013-791
（ナビダイヤルでおつなぎします。全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。）

商品の修理サービスについてのご相談

修理相談窓口：0120-982-540

受付時間　月曜日 ～ 金曜日　9:00～18:30
土曜・日曜・祝日　9:00～17:30

※上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

■ ”お客さまご相談窓口 ”における個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けしたお客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り第三者への開示は行いません。（業務委託の場合および法令に基づき、必要とされる場合を除く。）

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールジャパンセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。